

名称：小児喘息に対して入院中にステロイドの全身投与（静注・経口）を受けた症例の割合

指標番号：

QIP: 0523

年度：2010, 2012, 2014, 2016, 2018

更新日：2018-09-21

指標群：呼吸器系

名称：小児喘息に対して入院中にステロイドの全身投与（静注・経口）を受けた症例の割合

意義：喘息発作の症状を素早く軽快し、重症度を下げるためにガイドラインで推奨されている。

必要データセット：DPC様式1 EFファイル

定義の要約：

分母：2-15歳で、喘息に関連した疾病の入院症例

分子：分母のうち、入院中にステロイドの全身投与（静注・経口処方）を受けた症例数

指標の定義算出方法：

分母の定義：

1：

解析期間に退院した症例を対象とする

2：

このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め2歳以上15歳以下の症例。

3：

このうち、喘息の診断を受けた症例。

主傷病名、入院の契機となった傷病名、医療資源を最も投入した傷病名のいずれかの病名のICD-10コードとして以下のいずれかが含まれる症例

分母のデータ3

ICD-10コード	病名
J45\$	喘息
J46\$	喘息発作重積状態

4：

調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義：

1：

ステロイドの全身投与を受けた症例

E/Fファイルの薬剤情報の点数コードに、以下のいずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる症例。全身ステロイドは内服か注射かを問わない。

分子のデータ1

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018
2452001	コルチゾン酢酸エステル	○	○	○	○	○
2452002	ヒドロコルチゾン	○	○	○	○	○
2452003	フルドロコルチゾン酢酸エステル	○	○	○	○	○
2452400	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2452402	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2454002	デキサメタゾン	○	○	○	○	○
2454003	トリアムシノロン	○	○	○	○	○
2454004	ベタメタゾン	○	○	○	○	○
2454401	デキサメタゾンメタスルホ安息香酸エステルナトリウム	○	○	○		
2454402	トリアムシノロンアセトニド	○	○	○	○	○

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018
2454404	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2454405	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2454407	デキサメタゾンパルミチン酸エステル	○	○	○	○	○
2454408	ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2456001	プレドニゾン	○	○	○	○	○
2456002	プレドニゾン	○	○	○	○	○
2456003	メチルプレドニゾン	○	○	○	○	○
2456400	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○
2456402	メチルプレドニゾン酢酸エステル	○	○	○	○	○
2456405	プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	○	○	○	○	○

薬剤一覧の出力: false

リスク調整因子の条件:

指標の算出方法(説明): 分子÷分母

指標の算出方法(単位): パーセント

結果提示時の並び順: 昇順

測定上の限界・解釈上の注意:

1:
全身ステロイド薬を投与しない医学的理由がある症例は分母から除く。

参考値:

参考資料:

1:
薬剤成分名は、以下を参照
<http://www.mhlw.go.jp/topics/2012/03/tp120305-01.html>
 Adams RJ, Fuhlbrigge A, Finkelstein JA, Lozano P, Livingston JM, Weiss KB, Weiss ST. Use of inhaled anti-inflammatory medication in children with asthma in managed care settings. Arch Pediatr Adolesc Med 2001 Apr;155(4):501-7.
 Crain EF, Weiss KB, Fagan MJ. Pediatric asthma care in US emergency departments. Current practice in the context of the National Institutes of Health guidelines. Arch Pediatr Adolesc Med 1995 Aug;149(8):893-901.
 McCormick MC, Kass B, Elixhauser A, Thompson J, Simpson L. Annual report on access to and utilization of health care for children and youth in the United States--1999. Pediatrics 2000 Jan;105(1 Pt 3):219-30.
 Silber JH, Rosenbaum PR, Even-Shoshan O, Shabbout M, Zhang X, Bradlow ET, Marsh RR. Length of stay, conditional length of stay, and prolonged stay in pediatric asthma. Health Serv Res 2003 Jun;38(3):867-86.
 Specifications manual for national hospital inpatient quality measures, version 3.1a. Centers for Medicare & Medicaid Services (CMS), The Joint Commission; 2010 Apr 1. various p.

2:
小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2017 (インターネットでは閲覧不可)

定義見直しのタイミング:

最終更新日: 2018-09-21